

統計トピックス No. 142

統計からみた我が国の高齢者

— 「敬老の日」にちなんで —

総務省統計局では、「敬老の日」（9月16日）を迎えるに当たって、統計からみた我が国の高齢者のすがたについて取りまとめました。

内 容

I 高齢者の人口（人口推計 2024年9月15日現在）（2ページ～）

- 総人口が減少する中で、65歳以上人口は3625万人と過去最多
総人口に占める割合は29.3%と過去最高
- 日本の65歳以上人口の割合は、世界で最高（200の国・地域中）

II 高齢者の就業（労働力調査）（6ページ～）

- 65歳以上の就業者数は、20年連続で増加し914万人と過去最多
- 就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合は、13.5%
- 65歳以上の年齢階級別就業率は、いずれも過去最高に
- 日本の65歳以上の就業率は、主要国の中でも高い水準
- 65歳以上の役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は、
全ての年齢階級で前年に比べ上昇
- 「医療、福祉」の65歳以上の就業者は10年前の約2.4倍に増加

I 高齢者の人口

総人口が減少する中で、65歳以上人口は3625万人と過去最多
総人口に占める割合は29.3%と過去最高

我が国の総人口（2024年9月15日現在推計）は、前年に比べ59万人減少している一方、65歳以上人口は、3625万人と、前年（3623万人）に比べ2万人増加し、過去最多となりました。総人口に占める割合は29.3%と、前年（29.1%）に比べ0.2ポイント上昇し、過去最高となりました。

男女別にみると、男性は1572万人（男性人口の26.1%）、女性は2053万人（女性人口の32.3%）と、女性が男性より481万人多くなっています。

人口性比（女性100人に対する男性の数）をみると、15歳未満では105.0、15～64歳では103.2と男性が多いのに対し、65歳以上では76.6と女性が多くなっています。

年齢階級別に詳しくみると、70歳以上人口は2898万人（総人口の23.4%）で、前年に比べ9万人増（0.2ポイント上昇）、75歳以上人口は2076万人（同16.8%）で、前年に比べ71万人増（0.7ポイント上昇）、80歳以上人口は1290万人（同10.4%）で、前年に比べ31万人増（0.3ポイント上昇）となりました。（表1）

表1 年齢3区分別人口及び割合（2023年、2024年）－ 9月15日現在

区 分	総人口	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち	うち	うち	うち	うち	うち	うち
					70歳以上	75歳以上	80歳以上	85歳以上	90歳以上	95歳以上	100歳以上
2024年											
人 口 (万人)											
男女計	12376	1385	7365	3625	2898	2076	1290	676	282	73	9
男	6022	710	3740	1572	1218	830	474	219	74	14	1
女	6354	676	3625	2053	1680	1246	816	457	207	58	8
総人口に占める割合 (%)											
男女計	100.0	11.2	59.5	29.3	23.4	16.8	10.4	5.5	2.3	0.6	0.1
男	100.0	11.8	62.1	26.1	20.2	13.8	7.9	3.6	1.2	0.2	0.0
女	100.0	10.6	57.1	32.3	26.4	19.6	12.8	7.2	3.3	0.9	0.1
人口性比 ※	94.8	105.0	103.2	76.6	72.5	66.6	58.1	47.8	35.9	24.4	14.5
2023年											
人 口 (万人)											
男女計	12435	1419	7394	3623	2889	2005	1259	671	273	68	9
男	6049	727	3751	1571	1214	797	461	216	71	13	1
女	6386	692	3643	2051	1675	1208	798	455	202	55	8
総人口に占める割合 (%)											
男女計	100.0	11.4	59.5	29.1	23.2	16.1	10.1	5.4	2.2	0.5	0.1
男	100.0	12.0	62.0	26.0	20.1	13.2	7.6	3.6	1.2	0.2	0.0
女	100.0	10.8	57.0	32.1	26.2	18.9	12.5	7.1	3.2	0.9	0.1
人口性比 ※	94.7	105.0	103.0	76.6	72.5	66.0	57.8	47.5	35.4	23.6	13.8

資料：「人口推計」

※) 女性100人に対する男性の数

注1) 2024年は概算値から推計した値、2023年は確定値から推計した値である。

注2) 表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

(以下この章において同じ。)

総人口に占める65歳以上人口の割合の推移をみると、1950年（4.9%）以降一貫して上昇が続いており、1985年に10%、2005年に20%を超え、2024年は29.3%と過去最高を更新しています。

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、この割合は今後も上昇を続け、第2次ベビーブーム期（1971年～1974年）に生まれた世代が65歳以上となる2040年には34.8%、2045年には36.3%になると見込まれています。（図1、表2）

図1 65歳以上人口及び割合の推移（1950年～2045年）

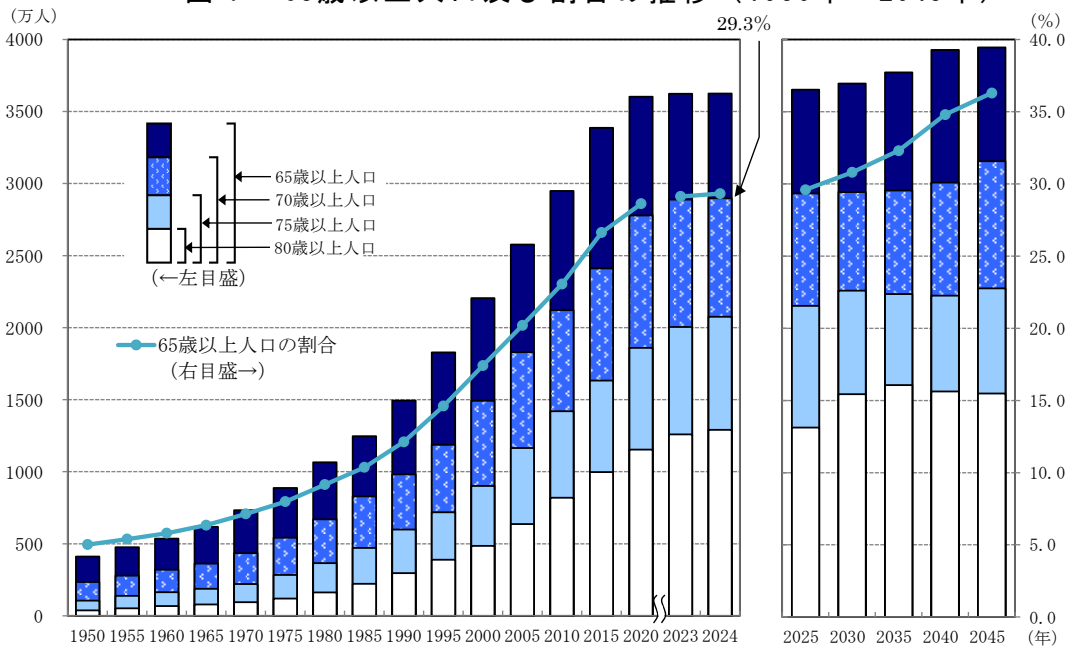


表2 65歳以上人口及び割合の推移（1950年～2045年）

年次	総人口 (万人)	65歳以上				総人口に占める割合 (%)			
		65歳以上	うち 70歳以上	うち 75歳以上	うち 80歳以上	65歳以上	うち 70歳以上	うち 75歳以上	うち 80歳以上
1950年	8320	411	234	106	37	4.9	2.8	1.3	0.4
1955	8928	475	278	139	51	5.3	3.1	1.6	0.6
1960	9342	535	319	163	67	5.7	3.4	1.7	0.7
1965	9827	618	362	187	78	6.3	3.7	1.9	0.8
1970	10372	733	435	221	95	7.1	4.2	2.1	0.9
1975	11194	887	542	284	120	7.9	4.8	2.5	1.1
1980	11706	1065	669	366	162	9.1	5.7	3.1	1.4
1985	12105	1247	828	471	222	10.3	6.8	3.9	1.8
1990	12361	1493	981	599	296	12.1	7.9	4.8	2.4
1995	12557	1828	1187	718	388	14.6	9.5	5.7	3.1
2000	12693	2204	1492	901	486	17.4	11.8	7.1	3.8
2005	12777	2576	1830	1164	636	20.2	14.3	9.1	5.0
2010	12806	2948	2121	1419	820	23.0	16.6	11.1	6.4
2015	12709	3387	2411	1632	997	26.6	19.0	12.8	7.8
2020	12615	3603	2779	1860	1154	28.6	22.0	14.7	9.1
2023	12435	3623	2889	2005	1259	29.1	23.2	16.1	10.1
2024	12376	3625	2898	2076	1290	29.3	23.4	16.8	10.4
2025	12326	3653	2934	2155	1313	29.6	23.8	17.5	10.6
2030	12012	3696	2944	2261	1544	30.8	24.5	18.8	12.9
2035	11664	3773	2955	2238	1607	32.3	25.3	19.2	13.8
2040	11284	3928	3009	2227	1562	34.8	26.7	19.7	13.8
2045	10880	3945	3157	2277	1548	36.3	29.0	20.9	14.2

資料：1950年～2020年は「国勢調査」、2023年及び2024年は「人口推計」
 2025年以降は「日本の将来推計人口（令和5年推計）」出生（中位）死亡（中位）推計
 （国立社会保障・人口問題研究所）から作成

注1）2023年及び2024年は9月15日現在、その他の年は10月1日現在

注2）国勢調査による人口及び割合は、2015年までは年齢不詳をあん分した結果、2020年は不詳補完結果

注3）1970年までは沖縄県を含まない。

◆「人口推計」の詳しい結果は、次のURLを御覧ください。

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

人口推計

検索

日本の65歳以上人口の割合は、世界で最高（200の国・地域中）

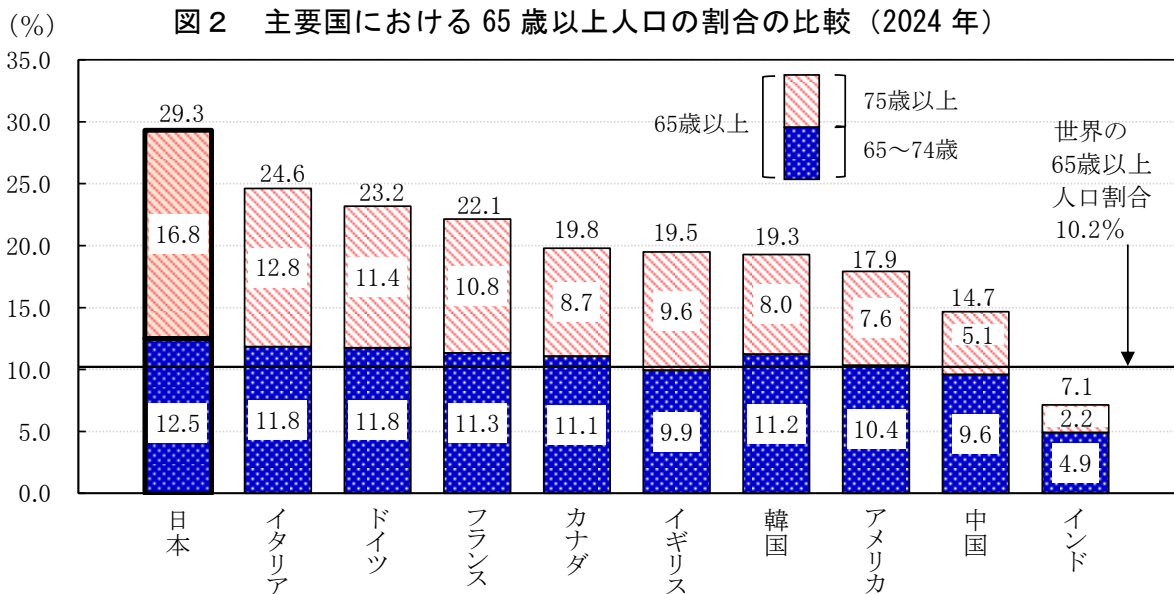
2024年の総人口に占める65歳以上人口の割合を比較すると、日本（29.3%）は世界（人口10万以上の200の国及び地域中）で最も高く、次いでマルティニーク（25.3%）、プエルトリコ（24.7%）、イタリア（24.6%）などとなっています。（表3）

表3 65歳以上人口の割合（上位10か国）（2024年）

順位	国・地域	総人口 (万人)	65歳以上人口 (万人)	総人口に占める 65歳以上人口の割合 (%)
1	日本	12376	3625	29.3
2	マルティニーク	34	9	25.3
3	プエルトリコ	324	80	24.7
4	イタリア	5934	1461	24.6
5	ポルトガル	1043	256	24.5
6	ギリシャ	1005	241	23.9
7	グアドループ	38	9	23.9
8	フィンランド	562	134	23.9
9	ドイツ	8455	1961	23.2
10	クロアチア	388	90	23.2

資料：日本の値は、「人口推計」の2024年9月15日現在
 他国の値は、World Population Prospects: The 2024 Revision (United Nations) における将来推計から、人口10万以上の200の国及び地域の2024年7月1日現在の推計値

主要国における2024年の65歳以上人口の割合を比較すると、65～74歳及び75歳以上の双方で、日本が最も高くなっています。（図2）

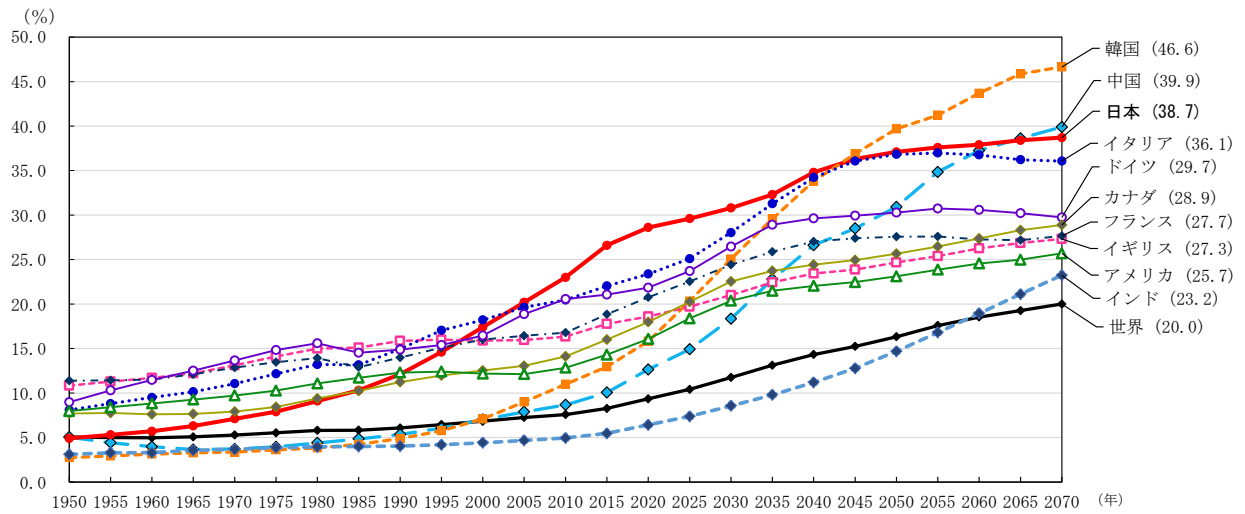


資料：日本の値は、「人口推計」の2024年9月15日現在
 他国の値は、World Population Prospects: The 2024 Revision (United Nations) における将来推計から、2024年7月1日現在の推計値

主要国における 65 歳以上人口の割合の推移をみると、各国とも上昇傾向となっています。

(図 3)

図 3 主要国における 65 歳以上人口の割合の推移 (1950 年~2070 年)



資料：日本の値は、2020年までは「国勢調査」の10月1日現在、2025年以降は「日本の将来推計人口（令和5年推計）」出生（中位）死亡（中位）推計（国立社会保障・人口問題研究所）の各年10月1日現在の推計値
 他国の値は、World Population Prospects: The 2024 Revision (United Nations) 各年7月1日現在の推計値

◆詳しい結果は、以下のURLを御覧ください。

人口推計 : <https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

World Population Prospects : <https://population.un.org/wpp/>

人口推計

検索

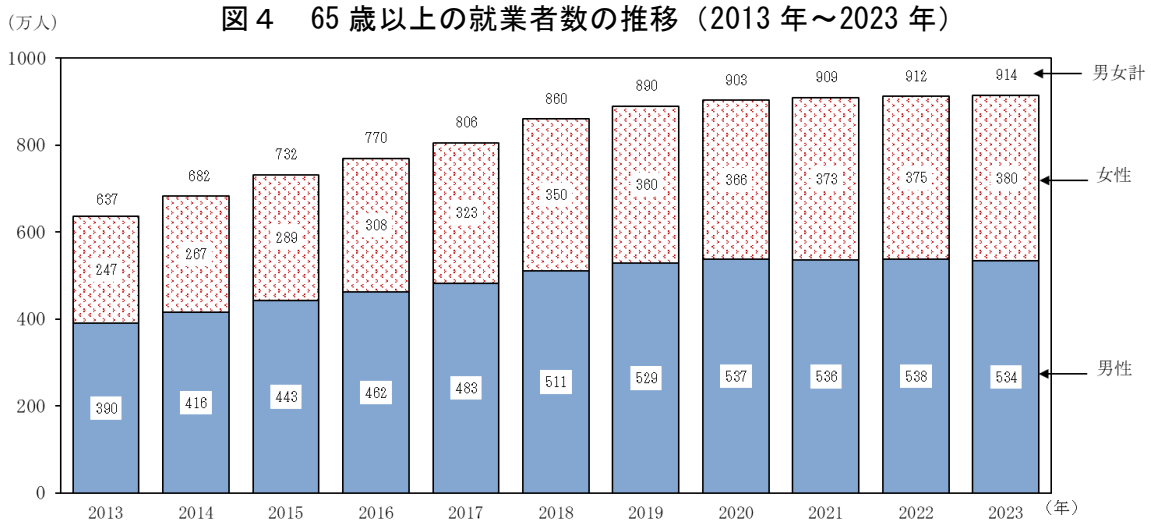
Ⅱ 高齢者の就業

65歳以上の就業者数は、20年連続で増加し914万人と過去最多

2023年の65歳以上の就業者^{※1)}数は、2004年以降、20年連続で前年に比べ増加し、914万人と過去最多^{※2)}となっています。(図4)

※1) 就業者とは、月末1週間に収入を伴う仕事を1時間以上した者、又は月末1週間に仕事を休んでいた者

※2) 比較可能な1968年以降



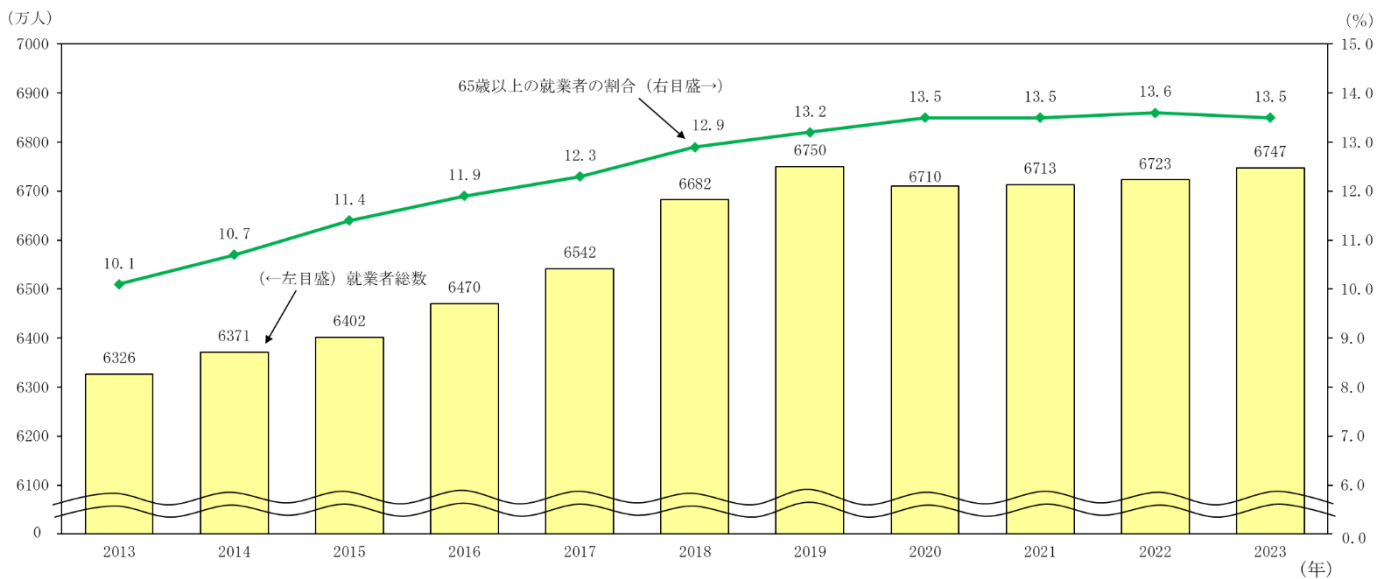
資料:「労働力調査」(基本集計)

注) 数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。

就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合は、13.5%

2023年の15歳以上の就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合は13.5%と、前年に比べ0.1ポイント低下しました。就業者のおよそ7人に1人を65歳以上の就業者が占めています。(図5)

図5 就業者総数に占める65歳以上の就業者の割合の推移(2013年~2023年)



資料:「労働力調査」(基本集計)

65歳以上の年齢階級別就業率は、いずれも過去最高に

2023年の65歳以上の就業率^{※3)}は25.2%となり、前年と同率になっています。

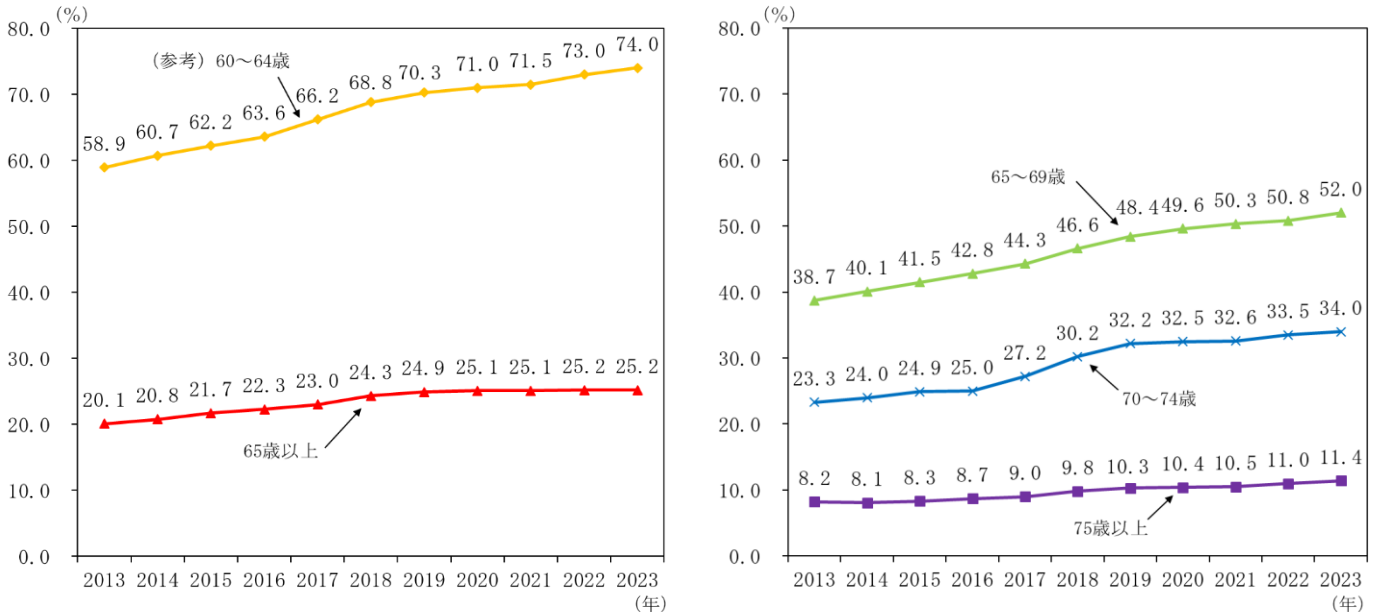
年齢階級別^{※4)}にみると、65～69歳は52.0%、70～74歳は34.0%、75歳以上は11.4%と、いずれも過去最高^{※5)}となっています。(図6)

※3) 65歳以上の就業率は、65歳以上人口に占める65歳以上の就業者の割合

※4) 年齢階級別就業率は、各年齢階級の人口に占める就業者の割合

※5) 65～69歳は比較可能な1968年以降、70～74歳、75歳以上は比較可能な1978年以降

図6 65歳以上の年齢階級別就業率の推移(2013年～2023年)

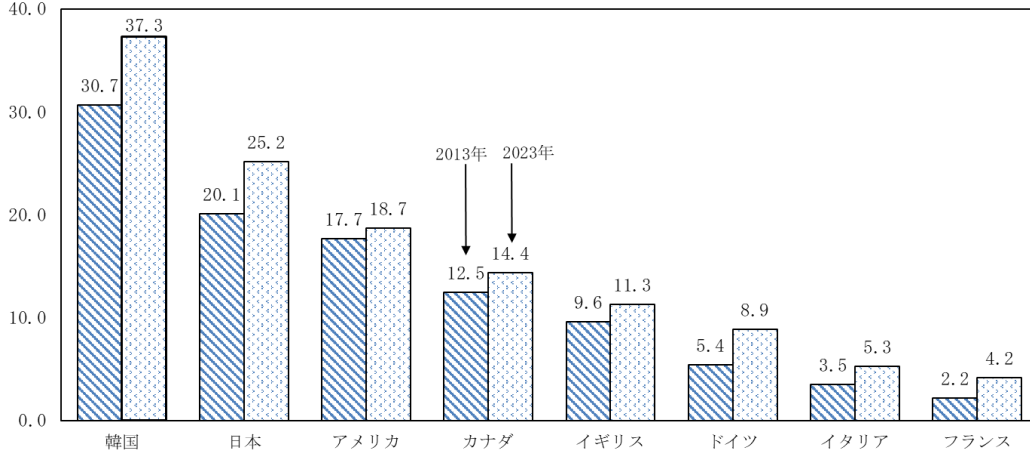


資料：「労働力調査」(基本集計)

日本の65歳以上の就業率は、主要国の中でも高い水準

主要国における65歳以上の就業率を10年前と比較すると、韓国(+6.6ポイント)、日本(+5.1ポイント)を始め、各国とも上昇しています。2023年の日本の65歳以上の就業率は25.2%となっており、主要国の中でも高い水準にあります。(図7)

図7 主要国における65歳以上の就業率の比較(2013年、2023年)

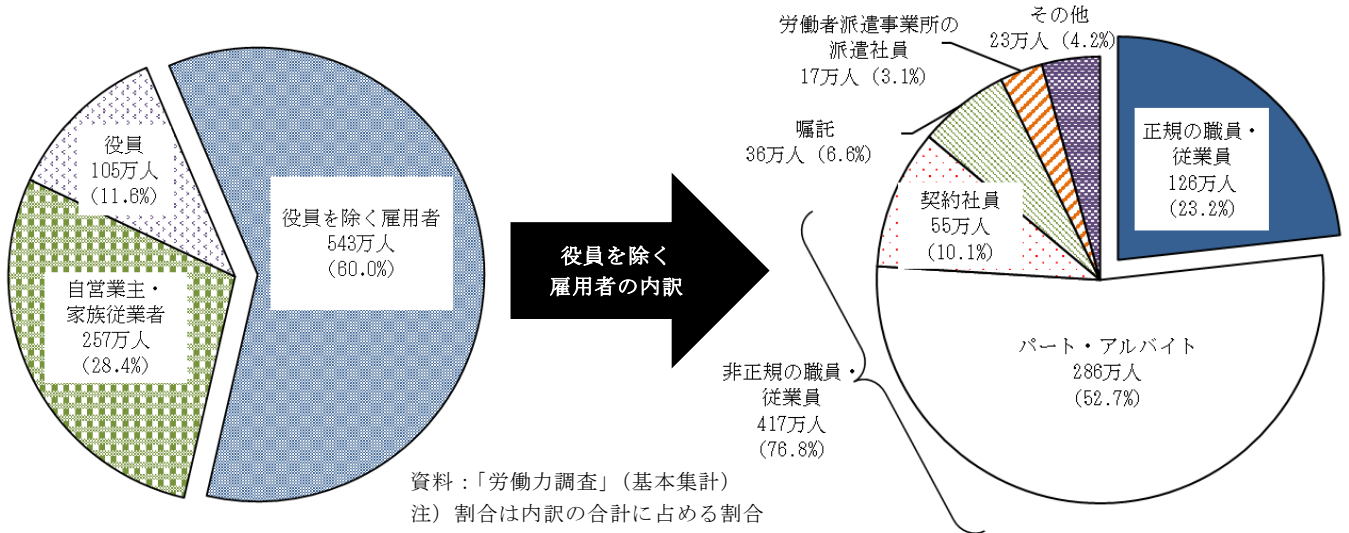


資料：日本の値は、「労働力調査」(基本集計)、他国は、OECD.Stat

65歳以上の役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は、全ての年齢階級で前年に比べ上昇

65歳以上の就業者を従業上の地位別にみると、役員を除く雇用者が543万人で65歳以上の就業者の60.0%、自営業主・家族従業者が257万人で同28.4%、会社などの役員が105万人で同11.6%となっています。さらに65歳以上の就業者のうち役員を除く雇用者を雇用形態別にみると、非正規の職員・従業員が76.8%を占めており、パート・アルバイトの割合が52.7%と最も高くなっています。(図8)

図8 65歳以上の従業上の地位別就業者及び雇用形態別雇用者の内訳 (2023年)

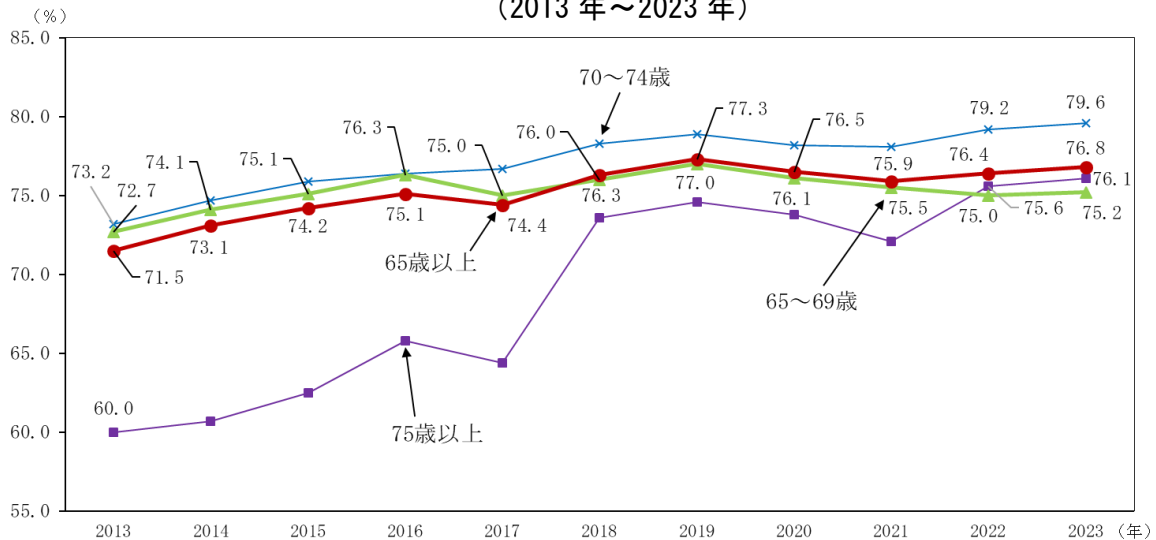


65歳以上の役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合^{※6)}は76.8%と、前年に比べ0.4ポイント上昇しています。

年齢階級別にみると、65～69歳は75.2%、70～74歳は79.6%、75歳以上は76.1%と、全ての階級で前年に比べ上昇しています。このうち65～69歳は前年に比べ0.2ポイント上昇し、4年ぶりの上昇となっています。(図9)

※6) 正規及び非正規の職員・従業員の合計に占める非正規の職員・従業員の割合

図9 65歳以上の年齢階級別役員を除く雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合の推移 (2013年～2023年)



資料：「労働力調査」(基本集計)

「医療、福祉」の65歳以上の就業者は10年前の約2.4倍に増加

65歳以上の就業者を主な産業別にみると、「卸売業、小売業」が132万人と最も多く、次いで「医療、福祉」が107万人^{※7)}、「サービス業（他に分類されないもの）」が104万人^{※8)}、「農業、林業」が99万人などとなっています。

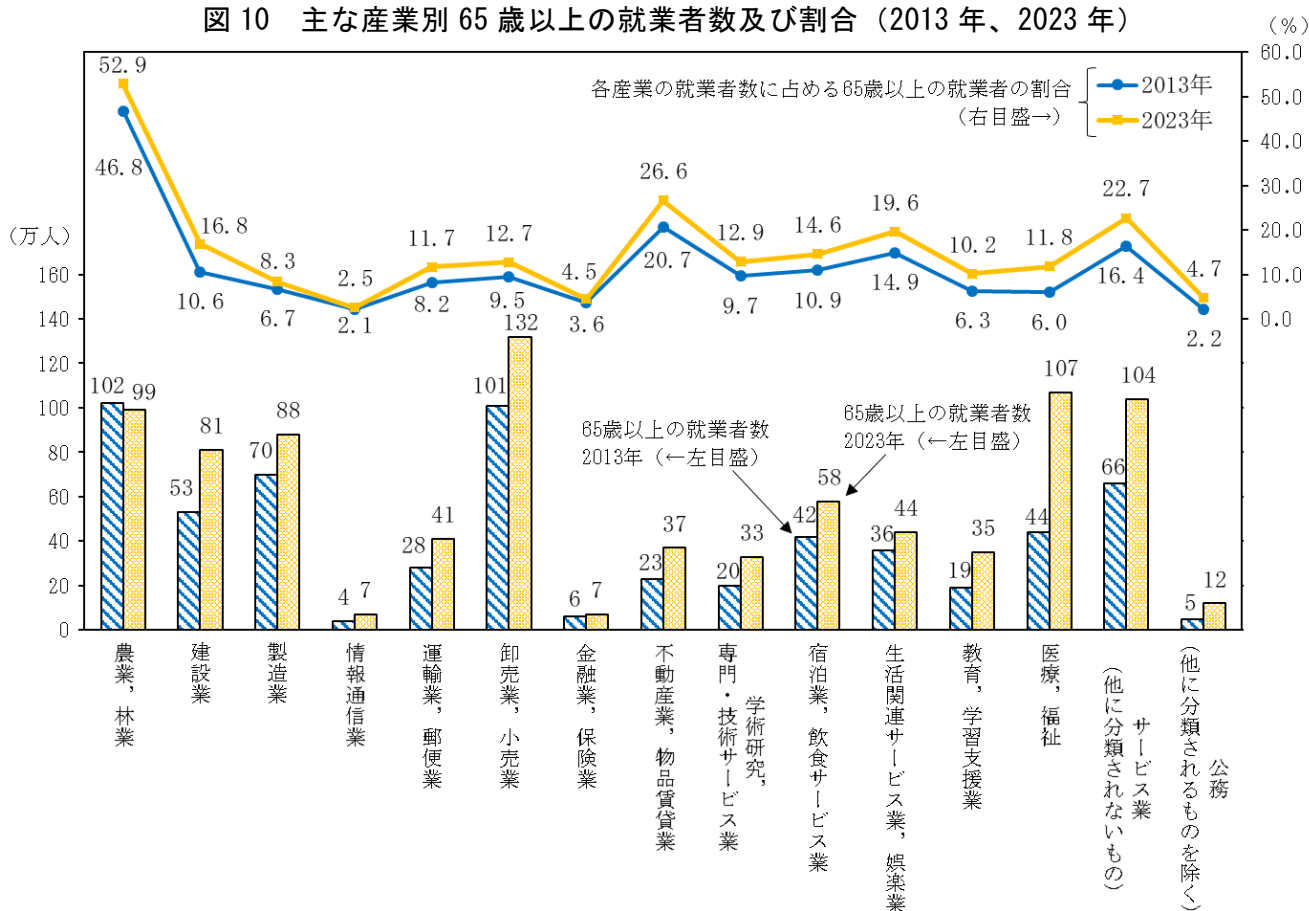
産業別に65歳以上の就業者を10年前と比較すると、「医療、福祉」が63万人増加し、10年前の約2.4倍となりました。次いで「サービス業（他に分類されないもの）」(+38万人)、「卸売業、小売業」(+31万人)、「建設業」(+28万人)などが増加幅の大きい産業です。ほとんどの主な産業で65歳以上の就業者が増加している一方で、「農業、林業」の65歳以上の就業者は10年前と比較して3万人減少しています。

なお、各産業の就業者に占める65歳以上の就業者の割合をみると、「農業、林業」が52.9%と最も高く、次いで「不動産業、物品賃貸業」が26.6%、「サービス業（他に分類されないもの）」が22.7%、「生活関連サービス業、娯楽業」が19.6%などとなっています。10年前と比較すると、主な産業全てで65歳以上の就業者の割合は上昇しています。 (図10)

※7) うち「社会保険・社会福祉・介護事業」が72万人、「医療業」が33万人などとなっている。

※8) うち「その他の事業サービス業」（建物サービス業、警備業など）が72万人などとなっている。

図10 主な産業別 65歳以上の就業者数及び割合（2013年、2023年）



資料：「労働力調査」（基本集計）

◆詳しい結果は、以下のURLを御覧ください。

労働力調査：<https://www.stat.go.jp/data/roudou/index.html>

OECD.Stat：<https://stats.oecd.org/>

労働力調査

検索

全国的な家計のいまを把握する国の重要な調査です

令和6年 全国家計構造調査

あなたの回答で、
見えてくる明日。

全国約90,000世帯の方を対象に、調査員が調査票を配布・回収いたします。調査員が伺いましたらご回答をお願いいたします。

インターネット回答を是非ご利用ください！
インターネット回答にはたくさんのメリットがあり、大変便利です。

詳しくは

総務省統計局 <https://www.stat.go.jp/data/zenkokukakei/2024/campaign/index.html>






はじまります！ 国勢調査



国勢調査2025

調査期日 2025年10月1日

【問合せ先】

総務省統計局統計調査部
〒162-8668 東京都新宿区若松町19番1号



I 高齢者の人口 (人口推計)

国勢統計課人口推計係
(World Population Prospects)
調査企画課企画係

TEL: (03) 5273-1009
E-Mail: c-suikei@soumu.go.jp

TEL: (03) 5273-1159
E-Mail: r-kikaku@soumu.go.jp

II 高齢者の就業 (労働力調査)、(OECD.Stat) 労働力人口統計室審査発表第一係

TEL: (03) 5273-1162
E-Mail: l-shinsa1@soumu.go.jp

【全体に関する問合せ】調査企画課企画係

※統計データを引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。

総務省統計局ホームページ <https://www.stat.go.jp/>

統計局

検索

◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。

<https://www.stat.go.jp/data/topics/topi1420.html>